



12月定例会を終えて(市議会議員全25人、議場にて)

■ 令和3年度各会計決算	
決算総括表、決算認定議決結果	..... P 2
決算認定賛否表、提言書の提出について	..... P 3
■ 12月定例会	
一般会計補正予算、請願、発議	..... P 4
質疑・一般質問(9人)	..... P 5～P 9
視察報告	..... P 9～P 10
議決結果、賛否表	..... P 11～P 12
■ 3月定例会開催予定	..... P 12



©稲沢市 いなッピー

# 令和3年度 各会計決算を認定

9月定例会で決算特別委員会に付託し、閉会中の継続審査となっていた一般会計等9会計の決算について、10月24日、27日に特別委員会を開催しました。

各会派から選出された委員が決算書及び決算説明資料の内容（費用対効果等）について質疑を行い、適正に執行されているか審査しました。

また、12月定例会初日（12月7日）に委員長が審査結果を報告した後、賛成、反対の討論を1名ずつの議員が行い、採決の結果、すべての会計決算を認定しました。

（令和3年度各会計決算の詳細については市ホームページをご覧ください。）



令和3年度  
決算状況

## 各会計決算総括表

※万円未満は四捨五入

特別会計		
会計名	歳入	歳出
国民健康保険	127億684万円	124億3,186万円
介護保険	97億9,396万円	94億1,425万円
後期高齢者医療	38億3,073万円	37億7,494万円
稲沢西土地区画整理事業	5億6,074万円	2億2,951万円
合計	268億9,227万円	258億5,056万円

企業会計			
会計名	科目	収入	支出
病院事業	収益的	81億3,024万円	71億5,477万円
	資本的	5億463万円	6億5,461万円 ※1
水道事業	収益的	28億3,754万円	23億666万円
	資本的	5億9,532万円	16億6,642万円 ※1
公共下水道事業	収益的	19億9,064万円	18億8,995万円
	資本的	12億9,734万円	21億8,361万円 ※1
集落排水事業	収益的	2億5,966万円	3億2,684万円
	資本的	6,918万円	6,918万円

※1 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分損益勘定保留資金等で補填しました。

一般会計		
歳入		
款	決算額	構成比
市税	212億3,433万円	39.6%
国庫支出金	113億2,365万円	21.1%
市債	41億4,440万円	7.7%
地方交付税	38億5,957万円	7.2%
県支出金	34億550万円	6.3%
地方消費税交付金	32億8,499万円	6.1%
繰越金	19億7,042万円	3.7%
その他	44億5,305万円	8.3%
合計	536億7,591万円	100.0%
歳出		
款	決算額	構成比
民生費	218億3,418万円	44.2%
土木費	52億3,758万円	10.6%
総務費	52億3,013万円	10.6%
教育費	46億4,899万円	9.4%
衛生費	44億5,392万円	9.0%
公債費	41億260万円	8.3%
その他	38億6,780万円	7.9%
合計	493億7,520万円	100.0%

## 決 算 認 定 議 決 結 果

認定番号	件名	認定結果	
認定第1号	令和3年度稲沢市一般会計歳入歳出決算認定について	賛成多数	認定
認定第2号	令和3年度稲沢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	賛成多数	認定
認定第3号	令和3年度稲沢市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	賛成多数	認定
認定第4号	令和3年度稲沢市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	賛成多数	認定
認定第5号	令和3年度尾張都市計画事業稲沢西土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	全員賛成	認定
認定第6号	令和3年度稲沢市病院事業会計決算認定について	全員賛成	認定
認定第7号	令和3年度稲沢市水道事業会計決算認定について	全員賛成	認定
認定第8号	令和3年度稲沢市公共下水道事業会計決算認定について	全員賛成	認定
認定第9号	令和3年度稲沢市集落排水事業会計決算認定について	全員賛成	認定

# 決算認定賛否表

議員名 認定番号	杉山 太希	平野 賀洋子	北村 太郎	黒田 哲生	近藤 治夫	津田 敏樹	服部 礼美香	大津 丈敏	加藤 孝秋	岡野 次男	富田 和音	志智 央	木全 信明	東野 靖道	吉川 隆之	木村 喜信	網倉 信太郎	長屋 宗正	服部 猛	出口 勝実	六鹿 順二	枋本 敏子	平床 健一	星野 俊次	曾我部 博隆
認定 第1～4号	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

※ 全員が賛成した議案は記載を省略しています。

(○は賛成、●は反対)

※ 出口勝実議員は議長のため、採決には加わりません。



提言書提出(11月16日)

**提言書を  
提出しました**

決算特別委員会において、審査における委員の意見を整理し、議論を重ね、今後の政策に関する提言をまとめ、議長から市長に提言書を提出しました。

提言書の概要は、以下のとおりです。

## 提言書の概要

### ①公共交通のあり方について

市内の移動手段としての公共交通については、既存の交通サービスに加えて新たな交通システムも検討し、市民の声と公平性を十分考慮した上で、多くの市民が利用し易く、利便性の高いものとなるように努められたい。

### ②教育現場の改善について

教員の多忙化解消が長年の課題だが、解消には至っていないため、スクール・サポート・スタッフの全校配置等、教員の負担を減らす努力をされたい。

また、学校運営協議会のさらなる充実のため、他市の先進事例を共有するなど、積極的に地域の声が活かされるようサポートに努められたい。

### ③住宅建設可能区域の拡大について

調整池建設コストを市が負担する等、民間による住宅開発を短期間で施工できる建設促進策を積極的に推進するとともに、アクセス利便性の高い本市の住宅建設可能区域を拡大するため、駅周辺区域を始め、まちづくりへの機運が醸成できる地域に対し、市街化区域への編入を促進するなど柔軟な政策運営に努められたい。

# 12月定例会開催

12月定例会は12月7日から23日までの17日間の会期で行われました。

市長から条例関係議案25件、法定議決議案5件、予算関係議案11件（内、2件冒頭議決、1件最終日提案）が提出されました。

冒頭議決案件である議案第71号及び第72号は、7日に全員賛成で可決しました。

16・19・20日に開催した総務・文教厚生・経済建設の各常任委員会において、付託された議案について審査しました。

また、9人の議員が市政全般に対する質疑・一般質問を：12・13・14日に行いました。

（主な発言及び答弁は、5ページに掲載しています。）

議案、採決における議決結果及び議案についての賛否は11～12ページに記載しています。

## 一般会計補正予算

一般会計補正予算（第7号・第8号・第9号）の主な歳出の内容は次のとおりです。

### 第7号（冒頭議決）

#### ○民生費

子育て世帯臨時特別給付金事業に係る経費

1億9730万円

#### ○衛生費

水道料金の減免に係る水道事業補助金

1億1330万円

### 第8号

#### ○債務負担行為補正

議会タブレット端末借上料

（令和4年度～9年度）

1600万円

#### ○総務費及び教育費

基金積立金（地域づくり事業・美術品等購入）の増額計上

5550万円

#### ○民生費

障害者自立支援給付費の増額計上

1億8700万円

障害児施設措置費給付費の増額計上

5900万円

#### ○消防費

消防団詰所整備に係る用地取得費

1200万円

### 第9号（最終日提案）

#### ○民生費

出産・子育て応援交付金事業に係る経費

1億3768万円

※万円未満切り捨て

## 請願

審議の結果、次の議案は賛成少数で不採択となりました。

### ○請願第4号

介護・福祉・医療など社会保障

の施策拡充についての請願

### ○請願第5号

「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める請願

## 発議

審議の結果、次の議案は賛成多数で可決しました。

### ○発議案第1号

稲沢市議会の個人情報保護に関する条例の制定について

### 発議理由

個人情報保護に関する法律の改正に伴い、地方公共団体では法が直接適用されるため、従来の条例を廃止し、法の施行条例が新たに整備されますが、議会は適用除外となるため、新たに条例を制定するもの。

学校施設整備について



黒田哲生議員



**Q** 市内小中学校の校舎棟にお

いては、半分のトイレが洋  
式化されているが、保護者  
や学校現場から早急に洋式  
化を求める声を聞いている。  
残りの洋式化についてどう  
考えているか。

**A** 教職員用も含め100%洋

式化に向けて、今後も継続  
して計画的に改修し、令和  
9年度の完成を目標にした  
い。

**Q** 災害時に、屋内運動場は避

難所となる。近年その環境  
にも目が向けられているが、  
空調整備の現状は。

**A** 本市では、すべての小中学

校において空調未整備となっ  
ているが、中学校の屋内運  
動場に適した空調機器や概  
算費用について基礎的な調  
査を行った。

**Q** 近隣市町だけでなく、全国

的にも屋内運動場空調整備  
に向けて動き出している自  
治体が増加している。国の  
財政支援制度を活用し、本  
市も計画・実行を進めるべ  
きと考えるが市長の見解は。

**A** 防災機能の強化や学校にお

ける熱中症対策の観点から  
も、計画的に進めていく必  
要がある。財源上有利な起  
債である「緊急防災・減災  
事業債」を活用し、令和7  
年度までを目標に整備を進  
めていきたい。まずは、風  
水害時優先開設避難所に指  
定されており、夏季の部活  
動で使用す

る機会の多

い中学校の  
屋内運動場  
において整

備する計画  
としたい。



不登校児童生徒に対する  
学びの場の保障について



志智央議員



**Q** 2021年度の不登校児童

生徒数は全国で約24万5千  
人と過去最多を更新した。  
本市においても同様の傾向  
にあるが、ほとんど学校に  
通えていない不登校の児童  
生徒数の内、適応支援教室  
やフリースクールに通う人  
数、自宅学習の人数は。

**A** 2021年度に適応支援教

室に通う児童生徒は39名。  
学校を100日以上欠席し、  
自宅学習のみの児童生徒は、  
154名。今年度、フリー  
スクール等に通う児童生徒  
は4名である。

**Q** 教育施設に繋がっていない

154名に、学びの保障、  
心身や人間関係の構築への  
支援が必要である。愛西市  
でオンライン授業が導入さ  
れたと聞き、教育委員会へ  
情報提供をした。自宅学習

**Q** のみの児童生徒に対するア

プローチとしてオンライン  
授業の導入は有効な手段の  
一つと考えるが、本市の進  
捗は。

**A** 6月末に情報を提供してい

ただき、他市の状況を調査  
を重ね、実施手順を作成し、  
10月中旬に各家庭へ周知し  
た。教職員の負担を考慮し、  
一斉の臨時休業の場合と継  
続的な心の不調によって教  
室で授業を受けられない児  
童生徒を対象に、双方方向の  
オンライン授業を行うこと  
とし、2022年12月現在、  
7名の申請があった。

年度	合計
2017年度	202名
2018年度	228名
2019年度	239名
2020年度	243名
2021年度	297名

本市の過去5年間における  
30日以上継続して欠席して  
いる不登校児童生徒数  
(小中学校計)

ファミリーシップ・パートナーシップ制度導入について



北村太郎議員



**Q** 地域共生社会とは。

**A** 子ども・高齢者・障がい者

などすべての人々がお互いを尊重し、支えあい、多様性を認めて、分け隔てなく暮らしていける社会である。あらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍、暮らすことのできる社会とされている。

**Q** すべての人にやさしいまちづくりの実現に向けた一つにファミリーシップ・パートナーシップ制度がある。

**A** 導入に向けて市長の考えは、性的少数者に対する支援は、制度の導入だけで解決するものではなく、行政として最も重要なのは、多くの方がLGBTQを含む性の多様性を理解し、当事者が明るく暮らしていけるよう、相談できる環境づくりが必

要である。LGBTQに関連する用語で「アーリー(アライ)」という言葉があり、当事者たちと共に感じ、寄り添いたいと思う人を指す。この理解者の裾野を広げるため、先ずは、職員に対して、理解を深める研修から始めていきたい。性に関することはデリケートな問題なので、今後より多くの市民や企業の方に性の多様性についての周知・啓発に努めながら、住みやすい環境づくりに向けて、取り組みを進めていきたい。



給食費無償化に向けた取り組みについて



曽我部博隆議員



**Q** 学校給食費の無償化が全国で広がっているが、本市の取り組みは。

**A** 保護者の経済的負担を軽減するため、令和2年度に新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、6月から8月までの3か月間給食費を無償化した。今年度は、コロナ禍における原油価格・物価高騰への対応として、9月・10月の2か月間と、1月から3月までの3か月間、計5か月間の給食費を無償化した。

**Q** 今年度は5か月間給食費を無償化したとのことだが、来年度以降も無償化すべきでは。

**A** 国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用することで、9月から20円の値上げ分につい

て3月まで支援するとともに、9月・10月分を無償化するなどの支援を実施した。1月から3月までの給食費無償化は、国から交付された、支援を一層強化するための交付金の一部を活用して実施するものである。来年度以降については、国からの交付金の状況を鑑みて検討したいと考えているが、市独自の給食費の恒久的な無償化については、年間約5億6千万円と多額の財政負担が必要になるため、現在のところ考えていない。



歯科口腔の健康への取り組み



朽本 敏子 議員



**Q** 妊産婦歯科健診は、年間約70人しか受けていない。受診者数が少ない原因は何か。

また、多くの方が受診できないよう、改善できないか。

**A** 妊産婦の中には、働いている方や、体調が不安定な方もみえるため、保健センターで行う集団健診をタイムミングよく受診することが難しいことや、健診で虫歯などが指摘された場合、保健センターでは治療できないことが一因と考えている。妊娠中は歯周病が起きやすく、早産や低出生体重児の出産につながりやすいため、より多くの妊産婦に受診していただけるよう、個別の医療機関での受診に移行できないか、歯科医師会と調整していく。

**Q** 些細な口の機能の衰えをオーラルフレイルと言い、健康寿命を延ばすためにも、オーラルフレイル対策は必要と考えるので、節目健診と共にオーラルフレイルチェックとその指導を歯科医療機関で実施できないか。

**A** オーラルフレイルのチェックリストを用いることは、口腔機能の状況を把握するのに有意義なことと考えるので、オーラルフレイル予防の普及・啓発のためにも、チェックリストを医療機関に配布し、節目健診時にその結果を参考にして指導していただけないか、歯科医師会に働きかけていく。



ウィズコロナに向けた市民サービスの向上について



津田 敏樹 議員



**Q** 市民課及び福祉課で行っているウィズコロナに向けてのサービスは。

**A** 市民課では、来庁不要なサービスとして、マイナンバーカードの利用により、住民票の写しをはじめとした各種証明書が全国のコンビニで取得できるほか、オンライン申請し、クレジット決済することで、証明書が自宅へ郵送される。また、非接触型サービスとして、市民課のほか、支所・市民センターの窓口でも、証明書の交付手数料を電子マネー等で決済することが可能となっている。

福祉課では、スマートフォンやタブレットを使用し、市役所設置の手話通訳者と相談や問合せができる、遠隔手話サービスを開始した。

**Q** 来庁不要なサービスについての課題とそれに対する取り組みは。

**A** コンビニ交付の利用率が低いため、利用件数を増加させることが課題である。今後はホームページ等で、コンビニ交付の利便性の周知に努めるとともに、他市等の状況を調査研究する。国においては、マイナンバーカードを利用し、転出届と転入予約がオンラインで行えるよう関係法令の整備を行っているっており、本市もDXを活用した効果的な取り組みができるよう、情報収集に努める。



地域と農商工との  
連携状況について



近藤治夫議員



**Q** 地域ブランドの確立には、農商工連携や6次産業化事業などの取り組みを通じて、異業種が協働し、新たな商品開発や販路開拓に取り組みることが重要と考えるが、生産者・関係機関がどのように連携し、販路拡大に取り組んでいるか。

**A** 愛知西農業協同組合が事務局となり、稲沢市観光協会や市も参画している祖父江ぎんなんブランド推進協議会の例では、輸出による販路拡大に加え、商品開発やSNSによる情報発信などの戦略ごとに課題を整理し、売上や出荷量向上に向けた取り組みを推進する体制が構築されており、2025年までのロードマップの実現に向けて、関係機関が一丸となって取り組んでいる。

**Q** 稲沢市における6次産業化の現状や推進体制は。

**A** 6次産業化については稲沢市ステージアッププランの重点戦略に位置づけており、相談対応や情報発信に努めている。その推進については、新たな取り組み希望者の掘り起こしを行い、補助金の活用などについて案内しており、販路拡大の相談があれば、愛知県6次産業化サポートセンターなどとともに積極的に支援させていただく。



児童虐待の現状と課題について



平野洋子議員



**Q** 市内の保育施設等で、虐待が疑わしい場面を目撃するなど、保護者が不安を覚えた場合、保護者はどのように通報・通告をするのか。

**A** まずはその保育施設に直接伝えていただきたいが、難しい場合には、保育課や子育て支援課などの関係機関に相談いただきたい。今のところ保育課では、虐待の報告は受けていないが、保護者から、保育士の声のかけ方や関わり方について電話やメールで意見をいただくことはある。万が一、虐待が疑われる事案が生じた場合は、子育て支援課の支援拠点グループと相談・連携して迅速に対応する。

**Q** 令和5年4月には「子ども家庭庁」が設置され、令和6年には「こども家庭センター」の設置や自治体における子育て家庭への支援の充実化が努力義務となる。早い段階から計画や準備を進めてもらいたいですが、市長の考えは。

**A** こども家庭センターの設置については、「子ども家庭総合支援拠点」と「子育て世代包括支援センター」と連携し、前向きに検討したい。子育て中の保護者の負担軽減が図られるよう、子育て支援施策について、着実に取り組んでいきたい。



持続可能な地域交通の  
あり方について



岡野次男議員

**Q** 65歳以上の運転免許返納者にコミュニティバスの定期券を交付している自治体がある。また、市民から有料定期券の発行を希望する声もある。有料、無料問わず定期券の発行についてどう考えるか。

**A** 偽造や不正利用等のリスク回避のため、電子カード等の導入が望ましいと考えるが、カードリーダー等車載器の設置が必要となり、運用コストが高額になるため、現状では定期券の導入は困難だと考えている。

**Q** 高齢者の買い物支援のために、自宅から店舗まで無料送迎している食品スーパーがある。本市には共助による交通支援はあるか。

**A** 市内の社会福祉法人が買い物支援として、量販店まで送迎サービスを行っている。民間事業者や社会福祉法人による送迎サービスの実施について相談があった際には、運輸局との調整など、事業実施に向けて協力していきたい。



スマートフォンによるコミュニティバスの乗換検索が可能です

会議録と本会議の様子を  
ご覧いただけます

稲沢市議会本会議の内容は、会議録として作成し、市立図書館や各地区市民センター内の図書室に配布し、皆さんに読んでいただけるようにしています。

また、会議録と本会議の映像は、市のホームページからパソコンやスマートフォンなどでご覧いただけるようになっていきます。



12月定例会本会議映像

行政視察を  
実施しました

稲沢市議会では各常任委員会において、所管する分野に関する知識を深め、今後の市政をよりよいものにするため、先進地への行政視察を行っています。

新型コロナウイルス感染症の影響で中止していましたが、感染症対策に十分配慮し、3年ぶりに行政視察を行い、先進地が行う諸施策の実施状況や実態について視察調査しました。

視察後は、本会議や委員会場で、市長部局などへ事例を紹介したり、一般質問に役立てるなどしています。

視察地と内容、視察時の様子は、次のページのとおりです。



©稲沢市 いなっぴー

## 総務委員会

日程 11月9日～10日

視察先・視察項目

**兵庫県 たつの市**

・市民乗り合いタクシー

「あかねちゃん」

(たつの市デマンド交通)について

**広島県 広島市**

・広島市地域コミュニティ活性化  
ビジョンについて



たつの市役所にて

## 文教厚生委員会

日程 11月10日～11日

視察先・視察項目

**京都府 綾部市**

・コミュニティナースについて

**大阪府 高槻市**

・高槻子ども未来館 及び

保育士・保育所支援センター事業  
について



高槻市子ども未来館における現地視察

## 経済建設委員会

日程 11月7日～8日

視察先・視察項目

**静岡県 沼津市**

・沼津市パークマネジメントプラン  
について

**東京都 江東区**

・細街路拡幅整備事業について



江東区役所にて

稲沢市議会だより

# 12月定例会議決結果

議案番号	件名	議決結果	
議案第71号	令和4年度稲沢市一般会計補正予算(第7号)	全員賛成	可決
議案第72号	令和4年度稲沢市水道事業会計補正予算(第2号)	全員賛成	可決
議案第73号	稲沢市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	賛成多数	可決
議案第74号	稲沢市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	全員賛成	可決
議案第75号	稲沢市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第76号	職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第77号	稲沢市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第78号	稲沢市職員の給与に関する条例及び稲沢市フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第79号	稲沢市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第80号	稲沢市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第81号	稲沢市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第82号	稲沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第83号	稲沢市職員の公益的法人等への派遣に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第84号	稲沢市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第85号	稲沢市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第86号	稲沢市事務分掌条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第87号	稲沢市地区市民センター設置条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第88号	稲沢市公告式条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第89号	稲沢市手数料徴収条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第90号	稲沢市老人福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第91号	稲沢市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第92号	稲沢市産業会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第93号	稲沢市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手續に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第94号	稲沢市病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第95号	稲沢市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第96号	稲沢市職員の再任用に関する条例の廃止について	全員賛成	可決
議案第97号	稲沢市総合文化センターの設置及び管理に関する条例の廃止について	全員賛成	可決
議案第98号	高規格救急自動車ほかの物品供給契約の締結について	全員賛成	可決
議案第99号	稲沢市公の施設における指定管理者の指定について(稲沢市平和らくらくプラザ)	賛成多数	可決
議案第100号	稲沢市公の施設における指定管理者の指定について(稲沢市立ひまわり園)	賛成多数	可決
議案第101号	稲沢市公の施設における指定管理者の指定について(稲沢市平和浄化センター)	賛成多数	可決
議案第102号	稲沢市公の施設における指定管理者の指定の変更について (稲沢市稲沢東老人福祉センターはなみずき館・稲沢市稲沢東公民館)	全員賛成	可決

議案番号	件名	議決結果	
議案第 103号	令和4年度稲沢市一般会計補正予算(第8号)	全員賛成	可決
議案第 104号	令和4年度稲沢市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	全員賛成	可決
議案第 105号	令和4年度稲沢市介護保険特別会計補正予算(第2号)	全員賛成	可決
議案第 106号	令和4年度稲沢市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	全員賛成	可決
議案第 107号	令和4年度尾張都市計画事業稲沢西土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	全員賛成	可決
議案第 108号	令和4年度稲沢市水道事業会計補正予算(第3号)	全員賛成	可決
議案第 109号	令和4年度稲沢市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	全員賛成	可決
議案第 110号	令和4年度稲沢市集落排水事業会計補正予算(第1号)	全員賛成	可決
議案第 111号	令和4年度稲沢市一般会計補正予算(第9号)	全員賛成	可決

(報告)

報告第 16号	専決処分の報告について
---------	-------------

(請願)

請願第 4号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願	賛成少数	不採択
請願第 5号	「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める請願	賛成少数	不採択

(発議案)

発議案第 1号	稲沢市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	賛成多数	可決
---------	----------------------------	------	----

## 賛否表

議員名	杉山 太希	平野 賀洋子	北村 太郎	黒田 哲生	近藤 治夫	津田 敏樹	服部 礼美香	大津 丈敏	加藤 孝秋	岡野 次男	富田 和音	志智 央明	木全 信明	東野 靖道	吉川 隆之	木村 喜信	網倉 信太郎	長屋 宗正	服部 猛	出口 勝実	六鹿 順二	朽本 敏子	平床 健一	星野 俊次	曾我部 博隆	
議案番号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第 73号、99号～101号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	●
請願第 4号、5号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	○
発議案第 1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	●

※ 全員が賛成した議案は記載を省略しています。

(○は賛成、●は反対)

※ 出口勝実議員は議長のため、採決には加わりません。

<p><b>議会事務局</b></p> <p>電話(直通) <b>(0587) 32-1459</b></p> <p>FAX <b>(0587) 32-1124</b></p>	<p><b>3月定例会開催予定</b></p> <p>本会議は、市役所3階の議場で午前9時30分から始まります。</p> <p>次回開催の3月定例会会期日程(案)をご案内します。</p> <p>3月</p> <table border="0"> <tr> <td>6日(月)</td> <td>開会</td> </tr> <tr> <td>9日(木)</td> <td>質疑・一般質問</td> </tr> <tr> <td>10日(金)</td> <td>質疑・一般質問</td> </tr> <tr> <td>13日(月)</td> <td>質疑・一般質問</td> </tr> <tr> <td>14日(火)</td> <td>質疑・一般質問予備日</td> </tr> <tr> <td>15日(水)</td> <td>総務委員会</td> </tr> <tr> <td>16日(木)</td> <td>文教厚生委員会</td> </tr> <tr> <td>17日(金)</td> <td>経済建設委員会</td> </tr> <tr> <td>22日(水)</td> <td>委員会予備日</td> </tr> <tr> <td>23日(木)</td> <td>議会運営委員会</td> </tr> <tr> <td>24日(金)</td> <td>閉会</td> </tr> </table> <p>※日程は変更する場合があります。詳細は、議会事務局までお問い合わせください。</p>	6日(月)	開会	9日(木)	質疑・一般質問	10日(金)	質疑・一般質問	13日(月)	質疑・一般質問	14日(火)	質疑・一般質問予備日	15日(水)	総務委員会	16日(木)	文教厚生委員会	17日(金)	経済建設委員会	22日(水)	委員会予備日	23日(木)	議会運営委員会	24日(金)	閉会
6日(月)	開会																						
9日(木)	質疑・一般質問																						
10日(金)	質疑・一般質問																						
13日(月)	質疑・一般質問																						
14日(火)	質疑・一般質問予備日																						
15日(水)	総務委員会																						
16日(木)	文教厚生委員会																						
17日(金)	経済建設委員会																						
22日(水)	委員会予備日																						
23日(木)	議会運営委員会																						
24日(金)	閉会																						

